

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年11月13日

計画の名称	矢巾町における総合的な下水道事業の推進		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	矢巾町
計画の目標			

下水道事業を積極的に行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な公共用水域を確保するとともに生活環境に整備を実現する。

計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率を68.4%(H22)から71.0%(H26)に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 行政区内人口(人)		
	定量的指標の現況値及び目標値		
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)
	68.4%	69.8%	71.0%
	備考		

上段:計画 下段:実施

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,030百万円 1,469百万円	A	1,630百万円 1,273百万円	B	0百万円 0百万円	C	400百万円 196百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	19.8% 13.3%
-------	---------------	-----------------------------	---	-----------------------------	---	---------------------	---	-------------------------	---------------------------	-----------------------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当部署にて事後評価を実施	平成27年10月
	公表の方法
	矢巾町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業											上段:計画	下段:実施					
A 下水道											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間(年度)				
											H22	H23	H24	H25	H26		
都南処理区																	
21-A-1	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	駅西・駅前地区準幹線(未普及解消)	L=3.7km L=3.7km	矢巾町						185 208	
21-A-2	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	煙山・南煙山地区準幹線(未普及解消)	L=8.3km L=6.7km	矢巾町						575 448	
21-A-3	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	下北地区準幹線(未普及解消)	L=7.4km L=2.8km	矢巾町						512 286	
21-A-4	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	上赤林地区準幹線(未普及解消)	L=3.5km L=1.9km	矢巾町						246 290	
21-A-5	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	高田西地区準幹線(未普及解消)	L=0.9km L=0.1km	矢巾町						62 41	
21-A-10	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	徳田西地区準幹線(未普及解消)	L=0.8km L=0km	矢巾町						50 0	
合計																1,630 1,273	

B 関連社会資本整備事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H22	H23	H24	H25		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25		
21-C-1	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	駅西・駅前地区枝線(未普及解消)	L=1.6Km L=1.0km	矢巾町						76 27
21-C-2	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	煙山・南煙山地区枝線(未普及解消)	L=2.8Km L=0.5km	矢巾町						138 116
21-C-3	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	下北地区枝線(未普及解消)	L=1.9Km L=0.1km	矢巾町						118 15
21-C-4	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	上赤林地区枝線(未普及解消)	L=0.9Km L=0.3km	矢巾町						52 37
21-C-5	下水道	一般	矢巾町	直接	-	汚水	新設	高田西地区枝線(未普及解消)	L=0.3Km L=0.1km	矢巾町						16 1
合計															400 196	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
21-C-1	基幹事業である準幹線(21-A-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。															
21-C-2	基幹事業である準幹線(21-A-2)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。															
21-C-3	基幹事業である準幹線(21-A-3)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。															
21-C-4	基幹事業である準幹線(21-A-4)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。															
21-C-5	基幹事業である準幹線(21-A-5)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。															

その他関連する事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
計画等の名称	事業種別	交付対象	要素となる事業名 (事業箇所)	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26							
矢巾町における防災・安全に関する下水道事業																
21-A'-6	下水道	矢巾町	岩崎川右岸排水区枝線(浸水対策)	矢巾町						48 90	防安移行元					
21-A'-7	下水道	矢巾町	人孔鉄蓋更新	矢巾町						35 17	防安移行元					
21-A'-8	下水道	矢巾町	場寿命化計画策定	矢巾町						12 18	防安移行元					
21-A'-9	下水道	矢巾町	矢巾幹線改築	矢巾町						25 0	防安移行元					
21-A'-10	下水道	矢巾町	矢巾2号幹線新設(浸水対策)	矢巾町						10 1	防安移行元					

全体事業費	合計 (A'+B'+C')	130百万円 126百万円	A'	130百万円 126百万円	B'	0百万円 0百万円	C'	0百万円 0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	18.6% 12.3%
-------	------------------	------------------	----	------------------	----	--------------	----	--------------	-------------------------------	----------------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 下種道の整備を進めることにより、下水道処理人口普及率の向上を図ることが出来た。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（雨水排水路の整備率）	最終目標値	71%	目標値と実績値に差が出た要因 区画整理及び民間開発により整備区域に人口が張り付いてきているため。
			人 / 人	
		最終実績値	74.1%	
			19,953人 / 26,909人	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
・ 引続き各事業を進めることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な公共用水域を確保するとともに生活環境に整備を実現する。				

(参考様式3) (参考図面)

